

令和 2 年度  
定 期 総 会  
議 案 書

日 時 令和 2 年 5 月 15 日 (金) 13 時 30 分～

場 所 苫小牧市民会館 3 階 小ホール

苫小牧市町内会連合会

# 次 第

1 開 会

2 会 長 挨 拶

苫小牧市町内会連合会 会 長 谷 岡 裕 司

3 来 賓 挨 拶

苫 小 牧 市 長 岩 倉 博 文 様

苫小牧市社会福祉協議会 会 長 渡 邊 敏 明 様

4 議 長 選 出

5 議 事

(1) 報告事項

- ① 報告第1号 令和元年度 事業報告 . . . . . 1
- ② 報告第2号 平成元年度 一般会計収支決算報告 . . . . . 14
- ③ 報告第3号 平成元年度 特別会計及び基金会計収支決算報告
  - ・平成元年度 町内会活動保険特別会計収支決算報告 . . . . . 17
  - ・平成元年度 運営財源準備基金調書 . . . . . 18
  - ・平成元年度 特別事業基金調書 . . . . . 19
- ④ 報告第4号 平成元年度各 会計監査報告 . . . . . 20

(2) 審議事項

- ① 議案第1号 令和2年度 事業計画（案） . . . . . 21
- ② 議案第2号 令和2年度 一般会計収支予算（案） . . . . . 26
- ③ 議案第3号 令和2年度 特別会計及び基金会計収支予算（案）
  - ・令和2年度 町内会活動保険事業特別会計 . . . . . 29
  - ・令和2年度 運営財源準備基金調書 . . . . . 30
  - ・令和2年度 特別事業基金調書 . . . . . 31
- ④ 議案第4号 役員改選について . . . . . 32

(3) その他

6 議 長 退 任

7 閉 会

## 令和元年度 事業報告

## 1 会務の運営

## (1) 定期総会

- 日 時 5月18日(金) 13時30分～
- 場 所 苫小牧市民会館 3階 小ホール
- 出席者 96名(70町内会)
- 来 賓 苫小牧市 市長 岩倉博文様  
苫小牧市社会福祉協議会 会長 柳谷昭次郎様
- 議 案 1) 報告事項 (原案通り承認)
- ① 平成30年度 事業報告
  - ② 平成30年度 一般会計収支決算報告
  - ③ 平成30年度 特別会計及び基金会計収支決算報告
  - ④ 平成30年度 各会計監査報告
- 2) 審議事項(原案通り承認)
- ① 令和元年度 事業計画(案)
  - ② 令和元年度 一般会計収支予算(案)
  - ③ 令和元年度 特別会計及び基金会計収支(案)
  - ④ 会則の全部改正及び関係規程の整備(案)について
  - ⑤ 市広報の町内会配布業務に関する要望(案)について
- 3) 関係機関からの資料
- ① 令和元年度 まちかどミーティングについて
  - ② あいサポート運動について
  - ③ 共同住宅建築における町内会への連絡について
  - ④ みんなで健幸大作戦!について
  - ⑤ 『消費者被害防止』出前講座・出前寸劇のご案内
  - ⑥ リレー・フォー・ライフ・ジャパン2019とまこまいの開催

## (2) 理事会

## 1) 第1回

- 日 時 7月4日(木) 10時30分～
- 場 所 市庁舎 2階 21会議室
- 案 件 1) 報告事項
- ① 事業経過報告について
  - ② 特別委員会報告について
  - ③ 町内会活動保険特別会計報告及び運営財源準備基金について
- 2) 協議事項

- ① 関係機関への委員推薦について
- ② 特別顕彰について
- ③ 令和元年度主要事業予定について
- ④ 市の取組

2) 第 2 回

日 時 9月10日(火) 10時00分～

場 所 市庁舎 2階 21会議室

案 件 1) 報告事項

- ① 事業経過報告について
- ② 特別委員会報告について

2) 協議事項

- ① 町連市長要望について
- ② 令和元年度視察研修事業
- ③ 令和元年度ブロック別町内会活動研究大会【道町連】
- ④ 令和元年度町連研修講演会【胆町連との共催】

3) 第 3 回

日 時 11月22日(金) 10時00分～

場 所 市庁舎 2階 21会議室

案 件 1) 報告事項

- ① 事業経過報告について
- ② 特別委員会報告について

2) 協議事項

- ・ 『住民組織活動の推進に関する要望書』の提出及び市長との懇談会

4) 第 4 回

日 時 1月29日(水) 10時00分～

場 所 市庁舎 2階 21会議室

案 件 1) 報告事項

- ① 事業経過報告について
- ② 特別委員会報告について

2) 協議事項

- ① 令和2年度事業計画と予算概要(案)について
- ② 令和2年度定期総会に向けて
- ③ 町連ブロック会議について

5) 第 5 回

日 時 2月20日(木) 10時00分～

場 所 市庁舎 2階 21会議室

案 件 1) 報告事項

- ・ 事業経過報告について

2) 協議事項

- ① 令和2年度北海道町内会連合会表彰の推薦
- ② 令和2年度事業計画と予算概要(案)について
- ③ 町連ブロック会議について

6) 第 6 回

日 時 5月15日(木) 13時30分～

場 所 苫小牧市民会館 3階 小ホール

案 件 1) 報告事項

- ・ 事業経過報告について

2) 協議事項

- ① 令和2年度定期総会の開催について
- ② 定期総会提出案件について

(3) 組織運営特別委員会

1) 第 1 回

日 時 6月18日(火) 10時00分～

場 所 市庁舎 2階 21会議室 (板野委員長外委員4名)

案 件 1) 組織運営について

- ① 令和元年度町連事業
- ② 財務運営
- ③ 女性部会について

2) 第 2 回

日 時 8月28日(水) 10時00分～

場 所 市庁舎 2階 21会議室 (板野委員長外委員4名)

案 件 1) 市長要望について

- ① 意見交換会から
- ② これまでの要望など

2) 組織運営について

- ① これまでの主要事業実施状況
- ② 今後に向けた財務計画

#### (4) 事業運営特別委員会

##### 1) 第 1 回

- 日 時 6月20日(木) 10時00分～  
場 所 市庁舎 2階 21会議室 (星委員長外委員5名)  
案 件 1) 令和元年度事業運営について  
① 視察研修事業  
② 研修講演事業  
2) 令和2年度事業計画に向けて  
① 町連事業  
② 女性部会事業

##### 2) 第 2 回

- 日 時 12月11日(水) 10時00分～  
場 所 市庁舎 2階 21会議室 (星委員長外委員4名)  
案 件 1) 令和元年度事業報告  
① 視察研修事業  
② ブロック別町内会活動研究大会【道町連主催】  
③ 防災フォーラム【胆町連主催・苫町連共催】  
2) 令和元年度決算見込  
3) 令和2年度予算(案)  
4) 令和2年度事業計画(案)

#### (5) 表彰審査特別委員会

##### 1) 第 1 回

- 日 時 6月27日(木) 10時00分～  
場 所 市庁舎 2階 21会議室 (八島委員長外委員5名)  
案 件 1) 表彰規程について  
2) 令和元年度苫小牧市町内会活動功績者表彰の実施について  
3) 令和元年度町連運営について

##### 2) 第 2 回

- 日 時 10月29日(火) 10時00分～  
場 所 市庁舎 2階 21会議室 (八島委員長外委員5名)  
案 件 1) 令和元年度苫小牧市町内会活動功績者表彰被表彰者決定について  
2) 令和元年度市長感謝状の推薦について  
3) 令和2年新年交礼会について  
4) 表彰伝達方法について

## (6) 監事監査

日 時 4月10日(水) 14時00分～  
場 所 市職員会館 1階 101会議室  
案 件 平成30年度事業の執行状況及び経理事務の処理状況について

## 2 研修交流事業

### (1) 視察研修事業

日 程 10月3日(木)～4日(金)  
場 所 釧路市  
出席者 23名(町連16名 婦人部会4名 事務局3名)  
内 容 「釧路市連合町内会との交流と視察研修」  
釧路市は、東部太平洋岸に位置し、「釧路湿原」「阿寒摩周」の二つの国立公園をはじめとする雄大な自然に恵まれた町です。まちの歴史は異なるものの、太平洋に面し、「樽前山」や「ウトナイ湖」などの自然を有する本市と環境や規模が近いことから、防災・福祉分野等で共通する課題や事例について意見交換できるものと考え、釧路市連合町内会との意見交換を行う。あわせて両市連合組織相互の交流を深める機会の一つとする。

### (2) 新年交礼会

日 時 1月15日(水) 18時00分～  
場 所 グランドホテルニュー王子 3階 グランドホール  
出席者 361名(66町内会350名、来賓市長外11名)

### (3) 他市交流研修事業(受入)

#### 1) 江別市自治会連絡協議会視察研修交流会

日 時 10月17日(木) 15時00分～  
場 所 市民活動センター 3階 会議室  
出席者 37名(北斗市14名、苫小牧市23名)

### (4) 北海道町内会連合会等主催研修会

#### 1) 全道町内会活動研究大会

日 時 5月28日(火) 13時30分～  
場 所 かでる2.7 「かでるホール」(札幌市)  
出席者 会長外副会長3名  
講 演 テーマ「長寿社会を楽しく健康に生きるコツ～笑いに学ぶ健康学」  
講師 伊藤一輔氏(国立病院機構函館病院名誉院長)

## 2) 道南ブロック町内会活動研究大会

日 程 10月23日(水)～24日(木)

場 所 北斗市総合文化センター(北斗市)

出席者 23名(町連16名 婦人部会4名 事務局3名)

内 容 テーマ『共に生きる地域づくり』

① 基調説明「地域における町内会・自治会の役割」

今井睦郎氏(北海道町内会連合会 事務局長)

② 講 演 「地域の安心・安全をめざして」

講師 松本行真氏(近畿大学総合社会学部准教授)

③ 分科会 第1分科会 町内会の福祉活動について考える

第2分科会 町内会の防災活動について考える

第3分科会 町内会の育成について考える

## (5) 胆振管内町内会連絡協議会主催研修会

### 1) 特別研修会『地域防災フォーラム』

※苫小牧市町内会連合会・苫小牧市自主防災組織連合会共催

日 時 11月12日(火)13時30分～

場 所 苫小牧市民会館 小ホール

出席者 201名(胆振管内町内会関係者、一般市民、行政職員、プレス)

内 容 テーマ『北海道胆振東部地震! その時!! あなたは!?あの日を忘れない』

① 基調講演「～報道の現場からの報告～」

講師 加藤健司氏

(HBC北海道放送報道制作センター報道部 デスク)

② パネルディスカッション「あの日を忘れない!」

コーディネーター 前田正志氏

(苫小牧市市民生活部危機管理室 主幹)

パネラー 吉田良行氏

(厚真町役場 総務課長)

加藤 務氏

(むかわ町社会福祉協議会 事務局長)

竹内 亨氏

(安平町追分地区町内会連合会 会長)

加藤健司氏

(第1部基調講演 講師)

### 3 町内会活動推進事業

#### (1) 苫小牧市との連携

##### 1) 地域ブロック別意見交換会

日 時	7月16日(火) 13時30分～	日新・しらかばブロック
	17時15分～	錦岡ブロック
	7月17日(水) 13時15分～	沼ノ端ブロック
	18時30分～	中央ブロック
	7月18日(木) 13時30分～	見山・北光ブロック
	7月19日(金) 9時30分～	鉄南ブロック
	13時30分～	鉄北ブロック

場 所 しらかば総合福祉会館外6会場

出席者 115名(72町内会)

- 内 容
- ① 市の助成制度について
  - ② 市の青少年委員について
  - ③ 各地区の課題について

##### 2) 加入促進 PR 活動

日 時 5月11日(土)

場 所 緑ヶ丘公園(第46回緑ヶ丘公園まつり会場)

- 内 容
- ① 加入促進ルーフレット及びポケットティッシュ 1,000個配布
  - ② 加入促進 PR コメントを、場内アナウンスにて放送

#### (2) 苫小牧市社会福祉協議会との連携

##### 1) 「あんしん生活サポート事業」

日 時 12月8日(日) 10時00分～

場 所 勇払総合福祉会館

内 容 住民座談会 in 勇払

- ・あんしん生活サポート事業説明及び座談会(グループトーク)

### 4 顕彰事業

#### (1) 苫小牧市町内会連合会表彰

日 時 1月15日(水) 18時00分～

(令和2年新年交礼会席上)

場 所 グランドホテルニュー王子 3階 グランドホール

受賞者 次のとおり

##### 1) 町内会活動永年功績者表彰

- ・役員表彰 2名

- ・40年表彰 9名
- ・30年表彰 27名
- ・20年表彰 46名
- ・10年表彰 104名

※ 40年・30年表彰該当者36名は「苫小牧市長感謝状」を受賞

2) 苫小牧市町内会連合会会長感謝

- ・町連顧問 故 松原 繁次氏
- ・町連理事 故 戸部 英一氏

(2) 北海道町内会連合会表彰

日時 5月28日(火) 13時30分～

(令和元年度全道町内会活動研究大会席上)

場所 かでる2.7 「かでるホール」(札幌市)

受賞者 次のとおり

1) 単位町内会・自治会組織会長表彰

- ・折戸 務氏 (明德町1丁目町内会会長)

2) 優良単位・ブロック組織表彰

- ・南錦岡町内会
- ・明德町1丁目町内会
- ・拓勇東町内会

3) 町内会・自治会広報コンクール表彰

- ・桜木町町内会 (単位町内会部門 佳作受賞)
- ・苫小牧市町内会連合会 (インターネット部門 特別賞受賞)

## 5 関係機関等会議

(1) 北海道町内会連合会

1) 定期総会

日時 5月29日(水) 9時30分～

場所 北海道第2水産ビル 8階 会議室(札幌市)

出席者 会長

- 案件 ① 平成30年度事業・決算報告及び令和元年度事業・予算(案)  
② 役員補選について

2) 市町村町内会・自治会事務担当者会議

日時 2月18日(火) 14時00分～

場所 かでる2.7 5階 520研修室(札幌市)

出席者 事務局1名

- 案件 ・令和2年度事業計画(案)について

## (2) 胆振管内町内会連絡協議会

### 1) 定期総会

日 時 5月31日(金) 13時30分～  
場 所 市庁舎 9階 会議室(苫小牧市)  
出席者 会長外副会長3名  
案 件 ・平成30年度事業・決算報告及び令和元年度事業計画・予算(案)

### 2) 正副会長会議

日 時 7月31日(水) 13時30分～  
場 所 市庁舎 2階 21会議室(苫小牧市)  
出席者 会長  
案 件 ① 令和元年度研修事業『地域防災フォーラム』の実施について  
② 理事会の開催について  
③ 「令和元年度定期総会」における質疑事項等について

### 3) 第1回理事会

日 時 9月5日(木) 14時00分～  
場 所 市庁舎 2階 21会議室(苫小牧市)  
出席者 会長  
案 件 ① 令和元年度研修事業『地域防災フォーラム』について  
② 「令和元年度定期総会」における質疑事項等について

### 4) 第2回理事会

日 時 2月4日(火) 13時30分～  
場 所 市庁舎 2階 21会議室(苫小牧市)  
出席者 会長  
案 件 ① 令和元年度事業経過報告及び決算見込みについて  
② 令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)について  
③ 役員改選(案)について

## 6 参加行事

### (1) 第64回とまこまい港まつり

日 程 8月2日(金)～4日(日)  
参加者 会長外

### (2) 第54回とまこまいスケートまつり

日 程 2月1日(土)～2日(日)  
町内会交流競技 ・フロアーカーリング・氷上スポーツ祭  
参加者 会長外

## 7 「住民組織活動の推進に関する要望書」の提出および市長との懇談会

11月28日(木)午後14時00分から、苫小牧市役所にて町連役員14名で市長に町連側からの要望書を提出し、懇談会を行った。(要望とそれに対する回答は次のとおり)

要 望 事 項	回 答
<p><b>1 「苫小牧市環境美化活動事業助成金」の申請等の簡略化について</b></p> <p>市には、住民組織活動助成金、高齢者支援事業助成金、地域青少年対策推進補助金に係る申請手続の一元化により、申請事務の軽減化を図っていただきました。</p> <p>しかし、ごみステーションの管理など地域における環境美化活動の推進を目的とする「苫小牧市環境美化活動事業助成金」については、依然として、個別に申請手続きを行っています。</p> <p>本助成金の積算根拠は、既に一元化されている助成金等と同様であることから、本助成金の趣旨や目的の再検討を含め、三種類の助成金申請に含めていただくよう要望します。</p>	<p>苫小牧市では、平成25年度から家庭ごみの有料化を開始しましたが、当初はごみの不適正排出が懸念されたため、その対策として「ステーションパトロール隊」を設立し、皆様に多大なる御協力を頂きました。</p> <p>ステーションパトロール隊では、ごみステーションの数に応じて助成金を交付しておりましたが、お陰様で、市民にごみ有料化ルールが浸透し、平成27年度から「苫小牧市環境美化活動事業」として、新たに助成金制度を創設し現在に至っております。</p> <p>本制度は、これまでステーションパトロール隊の皆様を支えられてきた経緯がある為、引き続きごみの減量やリサイクルの推進、町の環境美化を目的として事業を継続してまいりました。</p> <p>一方、これまでも市議会等において、申請手続きの簡略化や活動内容の確認方法など、助成金制度の在り方について様々な意見を頂いており、御要望のありました申請の一元化も含め、より良い制度となるよう早急に検討を進めてまいります。</p> <p>(環境衛生部ゼロごみ推進課 担当)</p>
<p><b>2 事業所・企業に向けた町内会活動への理解と協力要請について</b></p> <p>北海道町内会連合会の調査による全道における単位町内会の世帯加入率については、平成16年は75.2%、21年は71.5%、26年は68%と低下傾向にあることから、多くの自治体では、加入率の回復に向け様々な取組を行っています。</p> <p>本会が、本年10月に視察訪問しました釧路市連合町内会では、加入促進活動の一つと</p>	<p>町内会活動の理解促進を図る上で、事業所・企業等に対する協力要請は必要と考えており、行政としても様々な場面での取組を進めているところがございます。</p> <p>しかし、町内会連合会及び単位町内会との連携、情報共有などの取組に関しましては、十分とは言えない部分があったものと認識しています。</p> <p>御要望の主旨である町内会連合会、単位町内会、</p>

して、各事業所・企業に『町内会活動を応援します宣言』をしていただき、成果を上げていました。

本市では、これまでも単位町内会ごとに各地域内の事業・企業に対し、町内会活動への理解と協力を要請しており、また、市におきましても、様々な場面で事業所・企業に協力を要請していただいておりますが、さらなる町内活動の推進に向けて、次の事項について要望します。

(1) 単位町内会及び本会との共同による協力要請活動への支援

(2) 苫小牧商工会議所、北海道中小企業同友会苫小牧支部、北海道宅地建物取引業苫小牧支部等に対する、会員事業所の理解と協力の要請

(3) 事業の実施における協力要請及び単位町内会への情報提供。

### 3 公共施設の整備と町内会活動の拠点施設の在り方について

本要望に関しましては、これまでも要望してまいりましたが、町内会館や公共施設の価値観が向上し、新しい時代の町内会活動や町内会館の在り方を目指す取組の一つとして改めて要望させていただきます。

公共施設の老朽化による新設や大規模改修等に際し、人口構成の変化や利活用の多様化などに留意するとともに、町内会活動の拠点施設としての活用の観点から、次のとおり要望します。

(1) 公共施設の整備・改築計画・検討状況の概要や考え方について、ブロック別意見交換会における説明や意見交換の実施

(2) 今後における各種公共施設の整備計画において、地域コミュニティー(地域活

行政が更なる連携を図ることで、町内会活動に対する理解がより一層深まることが期待されることから、釧路市をはじめ他の自治体、団体などの事例を参考に、今後の取組について具体的に協議をさせていただきたいと考えております。

(市民生活部市民生活課 担当)

『新たな公共施設』を拠点とした、新しい時代の町内会活動の展開につきましては、現状の町内会活動における課題解決を図る上で、一定の効果が見込まれるものと理解をしております。

本市におきましては「苫小牧市公共施設適正配置計画」、「苫小牧市公共施設等総合管理計画」において、今後の公共施設の在り方について整理をし、各部局において所管する施設の建て替え、改修等について整備を進めている段階でございます。

現在のこうした取組について、ブロック別意見交換会の中で御説明しながら、地域コミュニティの拠点となる今後の公共施設の在り方についても、意見交換を行ってまいりたいと考えております。

(市民生活部市民生活課 担当)

動)が主役となる新たな公共施設」の在り方等の検討

#### 4 町内会の運営や活動について、課題解決に向けた継続的な検討会等の設置について

これまで、行政内部に設置される各種「審議会」をはじめ、「協議会」、「実行委員会」には町内会役員が委員として参画しています。

しかし、私たちにとって一番大切な町内会運営や活動に関して、市と町内会が一つのテーブルについて、継続的に研究、協議、検討する場面がありませんでした。

これまでの要望事項なども含め、新しい時代の町内会活動の在り方など、課題解決に向け、有識者など第三者を交えた、継続的な検討会等の設置について要望します。

本市では、平成 27、28 年度の 2 年間にわたり、町内会活動の推進を目的として、町内会連合会会長、有識者、一般市民、行政による市民自治推進会議を設置し、継続的な研究、協議を行ってまいりました。

また、市民生活部では全町内会を対象に、平成 30 年度からブロック別町内会意見交換会を開催し、町内会運営の課題について意見交換を行う場を設けております。

今後におきましてもブロック別町内会意見交換会を継続し、個々の町内会が抱える課題や地域特性を踏まえ、課題解決に取り組んでまいります。

なお、町内会の課題解決を目的とする、有識者等を交えた常設の会議設置は現段階で考えておりませんが、随時開催の研究会等については検討してまいります。

(市民生活部市民生活課 担当)

## 8 町内会清掃活動事業協力

(1)「春の大掃除月間」4月14日～5月15日

4月14日 全市一斉の大掃除『ゼロごみの日』

(2)「秋の大掃除月間」10月1日～10月31日

10月20日 全市一斉の大掃除『ゼロごみの日』

## 9 町内会活動保険支給状況

No.	受給者	発生年月日	種類	事故状況・支給内容	診断名	支給額
1	男性 (52歳)	R01. 8. 15	傷害	夏祭り片付け中、脚立の上から落下。	左足踵骨折	30,000 円
2	男性 (72歳)	R01. 9. 25	傷害	まちかどミーティングの帰り道、縁石に引っ掛かり転倒。	右顔面打撲 裂傷	6,000 円

No.	受給者	発生年月日	種類	事故状況・支給内容	診断名	支給額
3	女性 (69歳)	R01. 10. 10	傷害	サロン片付け中、テーブルが当たった。	右脛・足首打撲	4,000円
4	男性 (67歳)	R01. 10. 5	傷害	地区スポーツフェスティバル球技試合中、打球捕球時に球が指に当たった。	右手中指 2か所骨折	14,000円
5	女性 (65歳)	R01. 10. 27	傷害	ハロウィンパーティー中、準備のため移動の際、転倒。	左焼骨遠位端骨折	38,000円
6	女性 (77歳)	R01. 11. 5	傷害	町内会費集金中、階段をふみ外し転倒。	左足踝ヒビ	12,000円
7	女性 (71歳)	R01. 11. 23	傷害	餅つき大会中、他の役員と接触、お茶がかかった。	右上腕部火傷	12,000円
8	女性 (68歳)	R02. 1. 26	傷害	地区合同氷上運動会で、競技中に転倒。	頭部打撲	6,000円

## 10 広報活動

(1) 機関紙「町連だより」の発行

- ・第46号 発行（令和元年 8月 1日付）
- ・第47号 発行（令和2年 2月12日付）

(2) 町連ホームページの更新・充実強化

- ・ホームページアドレス <http://tomakomai-tyouren.jp/> 随時更新

## 11 その他

(1) 次の町内会では、創立記念事業が行われました

- ・有珠の沢町内会 創立40周年

(2) 「地域活動の推進」に関するインターンシップの受入れ

- ・北海道教育大学生（7月2日（火）～7月5日（金））
- ・苫小牧西高等学校（7月29日（月）～7月31日（水））

## 令和元年度 苫小牧市町内会連合会 一般会計収支決算書

収入金額 7,310,276 円  
 支出金額 6,469,410 円  
 差引残額 840,866 円

## 収入の部

(単位:円)

款 項	予 算 額			決算額	増△減額	説 明
	当初予算額	補正額	予算現額			
<b>1 会 費</b>	<b>1,638,000</b>		<b>1,638,000</b>	<b>1,638,280</b>	<b>280</b>	
1 会 費	1,638,000		1,638,000	1,638,280	280	1 単位町内会会費 20 円 × 81,914 世帯 1,638,280
<b>2 負 担 金</b>	<b>2,615,000</b>		<b>2,615,000</b>	<b>2,198,500</b>	<b>△ 416,500</b>	
1 研修会等参加負担金	2,615,000		2,615,000	2,198,500	△ 416,500	1 視察研修事業 15,000 円 × 15 名 225,000 2 ブロック別町内会活動研究大会 8,000 円 × 15 名 120,000 3 新年交礼会 5,500 円 × 337 名 1,853,500
<b>3 助 成 金</b>	<b>1,755,000</b>		<b>1,755,000</b>	<b>1,545,000</b>	<b>△ 210,000</b>	
1 市助成金	1,400,000		1,400,000	1,400,000	0	1 苫小牧市住民組織活動助成金 1,400,000
2 道町連助成金	310,000		310,000	100,000	△ 210,000	1 ひとりの不幸もみのがさない 住みよいまちづくり全道運動 30,000 円 × 2 町内会 60,000 2 防災活動研修会支援助成事業 20,000 円 × 2 町内会 40,000
3 共募助成金	45,000		45,000	45,000	0	1 苫小牧市共同募金委員会助成金 45,000
<b>4 繰 入 金</b>	<b>600,000</b>		<b>600,000</b>	<b>0</b>	<b>△ 600,000</b>	
1 繰 入 金	600,000		600,000	0	△ 600,000	1 運営財源準備基金より繰入 0
<b>4 雑 収 入</b>	<b>1,000</b>		<b>1,000</b>	<b>87,770</b>	<b>86,770</b>	
1 雑 収 入	1,000		1,000	87,770	86,770	1 「防災ハンドブック改訂版」頒布町内会負担金 87,750 2 ブロック別町内会活動研究大会経費過払い分返金 0 3 預金利息 20
<b>5 繰 越 金</b>	<b>1,840,000</b>		<b>1,840,000</b>	<b>1,840,726</b>	<b>726</b>	
1 繰 越 金	1,840,000		1,840,000	1,840,726	726	前年度繰越金 1,840,726
<b>合 計</b>	<b>8,449,000</b>	<b>0</b>	<b>8,449,000</b>	<b>7,310,276</b>	<b>△ 1,138,724</b>	

支出の部

款	予 算 額				決算額	残 額	説 明	
	項	当初予算額	補正額	流用 (充当)額				予算現額
<b>1 総務管理費</b>		<b>1,297,000</b>			<b>1,297,000</b>	<b>1,143,984</b>	<b>153,016</b>	
<b>1 一般管理費</b>		877,000			877,000	876,619	381	
2 需用費		180,000		60,835	240,835	240,835	0	1 一般事務用消耗品ほか 240,835
3 印刷製本費		6,000		△ 6,000	0	0	0	2 町連だより作成ほか 0
4 役務費		220,000		△ 44,083	175,917	175,917	0	3 郵送料ほか 175,917
8 使用料		156,000		4,937	160,937	160,937	0	4 HP運営経費 160,937
9 負担金		115,000		△ 700	114,300	114,300	0	5 会費 114,300
12 諸 費		200,000		△ 14,989	185,011	184,630	381	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道町内会連合会会費</li> <li>・暴力追放運動推進協議会会費</li> <li>・苫小牧心身障害者職親会会費</li> <li>・介護者を支える会会費</li> <li>・胆振管内町内会連絡協議会会費</li> <li>・東胆振精神保健協会会費</li> </ul>
6 諸費							184,630	184,630
6 諸費								<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業運営諸費</li> <li>・慶弔費ほか</li> </ul>
<b>2 会議費</b>		420,000			420,000	267,365	152,635	
1 旅 費		250,000			250,000	177,620	72,380	1 総会 85,785
2 需用費		89,000			89,000	53,835	35,165	2 理事会 124,000
8 使用料		71,000			71,000	35,910	35,090	3 委員会 36,960
12 諸 費		10,000			10,000	0	10,000	4 北海道町内会連合会総会 13,480
5 胆振管内町内会連絡協議会理事会・総会								0
6 事務担当者会議他事務連絡								7,140

款	予 算 額				決算額	残 額	説 明	
	項 目	当初予算額	補正額	流用 (充当)額				予算現額
<b>2 事業費</b>		<b>4,842,000</b>			<b>4,842,000</b>	<b>3,925,426</b>	<b>916,574</b>	
<b>1 研修費</b>		2,372,000			2,372,000	1,678,325	693,675	
1 旅 費		1,783,000			1,783,000	1,205,528	577,472	1 視察研修事業 703,555
2 需用費		30,000			30,000	9,500	20,500	2 町連研修会開催経費 265,190
3 印刷製本費		30,000			30,000	0	30,000	3 北海道町内会連合会活動研究大会 77,440
8 使用料		50,000			50,000	31,000	19,000	4 町内会活動実践者研修会 0
9 負担金		80,000			80,000	50,000	30,000	5 ブロック別町内会活動研究大会 632,140
10 報償費		70,000		△ 53,297	16,703	0	16,703	6 胆振管内町内会連絡協議会研修会 0
12 諸 費		329,000		53,297	382,297	382,297	0	
<b>2 活動費</b>		2,270,000		△ 59,819	2,210,181	1,987,282	222,899	
2 需用費		2,090,000		△ 5,819	2,084,181	1,987,282	96,899	1 新年交社会 1,987,282
3 印刷製本費		180,000		△ 54,000	126,000	0	126,000	2 町内会加入促進 0
<b>3 顕彰費</b>		200,000		59,819	259,819	259,819	0	
2 需用費		100,000		5,819	105,819	105,819	0	1 永年功績者表彰経費 259,819
3 印刷製本費		100,000		54,000	154,000	154,000	0	
<b>3 助成金</b>		<b>1,610,000</b>			<b>1,610,000</b>	<b>1,400,000</b>	<b>210,000</b>	
<b>1 助成金</b>		1,610,000			1,610,000	1,400,000	210,000	
11 助成金		1,610,000			1,610,000	1,400,000	210,000	1 婦人部会活動助成金 1,300,000 2 北海道町内会連合会事業助成金 100,000 ・ ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動活動費助成金(2町内会) ・ 防災活動研修会支援助成金(2町内会)
<b>4 繰出金</b>		<b>0</b>			<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>1 繰出金</b>		0			0	0	0	1 運営財源準備基金へ繰出 0
<b>5 予備費</b>		<b>700,000</b>			<b>700,000</b>	<b>0</b>	<b>700,000</b>	
<b>1 予備費</b>		700,000			700,000	0	700,000	
<b>合 計</b>		<b>8,449,000</b>			<b>8,449,000</b>	<b>6,469,410</b>	<b>1,979,590</b>	

## 令和元年度 町内会活動保険 特別会計収支決算書

収入金額 2,893,123 円

支出金額 2,846,720 円

差引金額 46,403 円（次年度へ繰越し）

## 収入の部

(単位:円)

費 目	予算額	決算額	増 減	説 明
負 担 金	406,000	406,100	100	各町内会保険料
市 助 成 金	1,300,000	1,300,000	0	町内会活動保険市助成金
繰 入 金	1,100,000	1,100,000	0	運営財源準備基金繰入金
雑 収 入	1,000	0	△ 1,000	預金利息
繰 越 金	87,000	87,023	23	前年度繰入金
合 計	2,894,000	2,893,123	△ 877	

## 支出の部

(単位:円)

費 目	予算額	決算額	増 減	説 明
保 険 料	2,847,000	2,846,720	280	町内会活動保険料
一般事務費	17,000	0	17,000	需用費 8,000 役務費 9,000
予 備 費	30,000	0	30,000	予備費
合 計	2,894,000	2,846,720	47,280	

## 令和元年度 運営財源準備基金調書

(単位:円)

前年度末基金残高	令和元年度 増減額			今年度末基金残高
	増	減	差引増減額	
17,356,939	34,068	1,100,000	△ 1,065,932	16,291,007

※ 町内会活動保険特別会計へ繰出による減額110万円

## 運営財源準備基金運用調書

(単位:円)

運用方法	運 用 先	利 率	運 用 益	
普通預金	苫小牧信用金庫	1,044,390	0.001%	7
	北洋銀行	241,864	0.001%	2
定期預金	苫小牧信用金庫	2,000,000	0.010%	170
	北海道銀行	3,000,000	0.010%	12
	北洋銀行	5,004,753	0.010%	425
平成24年度 北海道公募公債 (償還日R04.10.31)	北洋銀行	5,000,000	0.790%	33,452
合	計	16,291,007		34,068

※北洋銀行(普通預金)は、平成24年度北海道公募公債の利金及び普通預金利息積立として運用。

## 令和元年度 特別事業基金調書

(単位:円)

前年度末基金残高	令和元年度 増減額			今年度末基金残高
	増	減	差引増減額	
5,254,773	446	0	446	5,255,219

## 特別事業基金運用状況調書

(単位:円)

運用方法	運 用 先	利 率	運 用 益
定期預金	とまこまい広域 農業協同組合	0.01%	446
合	計		446

苫小牧市町内会連合会  
令和元年度 各会計監査報告書

令和元年度苫小牧市町内会連合会の「一般会計」、「町内会活動保険特別会計」及び「運営財源準備基金会計」並びに「特別事業基金会計」の収支諸帳簿、領収証書、預貯金通帳、財務諸表、関係処理規定について監査した結果、それぞれの計数に相違なく、証拠書類も整備され適正に処理されていることを確認しましたので報告します。

令和2年4月7日

苫小牧市町内会連合会  
会長 谷岡 裕司 様

苫小牧市町内会連合会

監事 山中 保 

監事 吉野 武彦 

## 令和2年度 事業計画(案)

～ 心を寄せ合い 地域を支える 地縁の力 ～

### 【基本方針】

私たち苫小牧市町内会連合会(町連)は、市内83町内会の思いや考えをまとめ、安全安心できれいな住みよい“地域づくり”、“まちづくり”に取り組むとともに関係機関をはじめ諸団体に声を届けてきました。

本会では、地域の特性を損なうことなく、「自らの地域は自らが守る!」を基本テーマとし、“防災の絆”、“福祉の絆”、“教育の絆”を柱に、住民一人ひとりが主体的に参加できる町内会活動を目指してきました。

また、それぞれの町内会が抱える課題の共有や解決にむけては、町内会相互の親睦、交流、情報交換は基より、苫小牧市と連携を図りながら取り組んできました。

近年、我が国では、雇用、介護、年金、医療、教育など市民生活を取り巻く様々な制度改正が繰り返され、さらに少子高齢化など人口構造をはじめ様々な社会構造が変化する中で、地域コミュニティの在り方が問われ、その難しさも感じてきました。

令和2年度のおきましては、こうした社会背景やこれまで歩んできた歴史を認識し、これまでの町内会活動を通して培った知識と経験を若い世代に伝えながら、「地域づくり」に寄与するとともに、地域活動を支える新たな「組織づくり」、「仕組みづくり」を目指したいと考えています。

### 《 重点目標 》

- 1 町内会活動の活性化に向けたブロック組織等による連携強化の推進
- 2 防災・減災、防火・防犯、交通安全及び環境美化などの諸活動を通じ、安全安心できれいな地域づくりの推進
- 3 “見守り”、“声かけ”を通じた各種福祉施策への協力と地域福祉活動の推進
- 4 地域・学校・PTAとの連携強化による青少年の健全育成活動の推進
- 5 女性や若年世代の、より幅広い参画による“地域づくり”の推進

## 【事業実施計画】

### 1 組織運営

本会組織の基盤強化と効率的な運営を目指し、必要な会議や委員会等を設置し、有効的な事業の推進を図る。

#### (1) 会務

##### ① 定期総会（会則第 11 条各項）

- 令和2年5月15日（金）市民会館

##### ② 理事会及び正副会長会議（会則第 12 条及び第 13 条各項）

- 定例及び随時開催

##### ③ 各委員会（会則第 14 条～第 16 条各項）

- 随時開催

ア 総務委員会

イ 事業委員会

ウ 表彰審査委員会

エ 女性部会

オ 監事会

#### (2) ブロック会議と町内会相互の連携強化（会則第 17 条各項）

- 随時開催

地域の特性と自主性を尊重するとともに、ブロック会議を通じた町内会相互の連携強化により、持続可能な町内会運営と活動の推進を図る。

#### (3) 市長懇談会の実施

- 令和2年 秋季

町内会や地域が抱える広域的な課題などについて、直接市長に声を届けるとともに、その課題解決とまちづくりの諸施策に関する意見交換の場として実施する。

#### (4) 各種審議会、実行委員会への参画

- 関係機関・団体の要請に応じて参画

行政をはじめ関係機関、団体が所管する各種審議会や実行委員会等に地域代表として役員を推薦し、町連・町内会・地域の思いや考えを主張していく。

## 2 研修交流事業

町内会活動の推進に向けた知識、技法の取得をはじめ、情報の収集、交換、交流を通して、町内会が抱える課題の解決と町内会活動の活性化を図る。

### (1) 町内会活動推進研修会の実施

#### ① 講演会・セミナー

- (仮称)「防災に役立つ天気予報の見方」(案)
- (仮称)「女性のつどい」(案)

#### ② 役員研修会

- 新任役員研修会(案)
- 町連ブロック別研修会(案)
- 視察研修会(案)

### (2) 町内会活動研修研究大会等への参加

- ① 北海道町内会連合会 活動研究大会(札幌市)
- ② 北海道町内会連合会 活動実践者研修会(札幌市)
- ③ 北海道町内会連合会 道南ブロック町内会活動研究大会(登別市)
- ④ 胆振管内町内会連絡協議会 研修会(伊達市)

### (3) 連携による研修事業への参画

- ① 苫小牧市
- ② 苫小牧市社会福祉協議会
- ③ その他

## 3 町内会活動推進事業

町内会の組織強化と拡大に向けた加入促進と地域活動の活性化に向け、町内会相互の連携、交流を図るとともに様々な機会をとらえて加入促進活動を推進する。

### (1) 情報発信と啓発

- ① 本会ホームページ、会報による情報発信
- ② 町内会「会報展」の開催協力
- ③ 各種「生活情報誌」、「タウンガイド」などへの情報提供と発信

### (2) 加入促進

- ① 加入促進用ポスター、リーフレット等の作成、配布
- ② 小学生向けマンガ小冊子「ギンガ超内会 !?」の作成、配布

③ 加入促進キャンペーンの実施、協力

(3) 連携・交流

- ① 新年交流会等を通じた町内会相互の連携、協力、交流の促進
- ② 目的別自主団体（自主防災組織、交通安全指導委員会、防犯協会等）との連携、協力
- ③ 北海道町内会連合会及び胆振管内町内会連絡協議会の各種事業への参画
- ④ 民生委員児童委員協議会との連携、協力
- ⑤ 小中学校、PTA、校区連との連携
- ⑥ 市による各種施策及び「まちづくり事業」への参加、協力
- ⑦ 苫小牧市社会福祉協議会による各種事業への参加、協力
- ⑧ 苫小牧市共同募金委員会、日本赤十字社苫小牧市地区の活動協力
- ⑨ その他地域活動関係団体との連携、協力

(4) 町内会活動保険の充実

- ① 傷害補償
- ② 賠償責任補償
- ③ 障害見舞費用補償

4 顕彰事業

地域活動をはじめ町内会運営に対し、永年に渡り功績のあった役員や町内会等を表彰又は推薦する。

- ① 苫小牧市町内会連合会永年功績者表彰
- ② 北海道町内会連合会
  - 優良組織表彰
  - 功労者表彰
  - 功労者感謝
- ③ 苫小牧市自治貢献者表彰推薦
- ④ 苫小牧市社会福祉協議会会長顕彰推薦

## 令和 2 年度 月別事業計画（案）

月	日	事 業 内 容
4	7 19 19 ~ 31	令和元年度収支決算 会計監査 全市一斉大掃除の日（「ゼロごみの日」） 春の大掃除月間（5/18まで）
5	1 ~ 31 1 ~ 31 15 26 27 29	日赤社資募集協力 緑の募金運動協力（4/25から） 定期総会 全道町内会活動研究大会（札幌市） 北海道町内会連合会定期総会（札幌市） 胆振管内町内会連絡協議会定期総会（苫小牧市）
6	中 旬 下 旬	第 1 回理事会 第 1 回事業委員会
7	上 旬 下 旬	第 1 回総務委員会 第 1 回表彰審査委員会
8	1 ~ 2 下 旬	第65回とまこまい港まつり参加協力（7/31から） 第 2 回理事会
10	1 ~ 31 1 ~ 31 18 20 ~ 21 下 旬	赤い羽根共同募金運動協力 秋の大掃除月間 全市一斉大掃除の日（「ゼロごみの日」） 北海道町内会連合会ブロック別町内会活動研究大会（登別市） 第 2 回表彰審査委員会（単位町内会から被表彰者推薦）
11	上 旬 中 旬 中 旬 下 旬 下 旬	第 2 回総務委員会 第 2 回事業委員会 胆振管内町内会連絡協議会研修会（伊達市） 第 3 回理事会 町内会活動の推進に向けた「市長懇談会」及び「要望書の提出」
12	1 ~ 31	歳末たすけあい運動協力
1	13	新年交礼会並びに表彰式（グランドホテルニュー王子）
2	6 ~ 7 上 旬 中 旬	第55回とまこまいスケートまつり参加協力 第 3 回事業委員会 北海道町内会連合会市区町村町内会・自治会事務担当者会議（札幌市）
3	上 旬 下 旬	第 3 回総務委員会 第 4 回理事会
◇ 定例正副会長会議（毎月第2水曜日定例・その他随時開催）		

## 令和2年度 苫小牧市町内会連合会 一般会計収支予算（案）

総 括

収入金額 8,322,000 円

支出金額 8,322,000 円

## 収入の部

(単位:千円)

款 項	予 算 額		比 較	説 明
	本年度	前年度		
<b>1 会 費</b>	<b>1,652</b>	<b>1,638</b>	<b>14</b>	(単位:円)
1 会 費	1,652	1,638	14	単位町内会会費 20 円 × 82,621 世帯 1,652,420
<b>2 負 担 金</b>	<b>3,445</b>	<b>2,615</b>	<b>830</b>	
1 研修会等参加負担金	3,445	2,615	830	1 各種研修事業等参加負担金 420,000 ・町内会活動推進研修会 ・視察研修交流会 ・ブロック別町内会活動研究大会(北海道町内会連合会)
				2 新年交礼会 5,500 円 × 550 名 3,025,000 ・町内会連合会 ・町内会連合会女性部会
<b>3 助 成 金</b>	<b>1,755</b>	<b>1,755</b>	<b>0</b>	
1 市助成金	1,400	1,400	0	1 苫小牧市住民組織活動助成金 1,400,000
2 道町連助成金	310	310	0	1 ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動 50,000 円 × 5 町内会 250,000 2 防災活動研修会支援助成事業 20,000 円 × 3 町内会 60,000
3 共募助成金	45	45	0	1 苫小牧市共同募金会助成金 45,000
<b>4 繰 入 金</b>	<b>0</b>	<b>600</b>	<b>△ 600</b>	
1 繰 入 金	0	600	△ 600	1 運営財源準備基金より繰入 0
<b>5 雑 収 入</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	
1 雑 収 入	1	1	0	1 預金利息 1,000
<b>6 繰 越 金</b>	<b>1,469</b>	<b>1,840</b>	<b>△ 371</b>	
1 繰 越 金	1,469	1,840	△ 371	1 前年度繰越金(町連) 840,866 2 前年度繰越金(婦人部会) 628,311
<b>合 計</b>	<b>8,322</b>	<b>8,449</b>	<b>△ 127</b>	

支出の部

(単位:千円)

款	予 算 額		比 較	説 明
	項 目			
	本年度	前年度		
<b>1 総務管理費</b>	<b>1,687</b>	<b>1,297</b>	<b>390</b>	
<b>1 一般管理費</b>	1,081	877	204	
2 需用費	240	180	60	1 一般事務用消耗品ほか 240,000
3 印刷製本費	10	6	4	2 町連だより作成ほか 10,000
4 役務費	270	220	50	3 郵送料ほか 270,000
8 使用料	146	156	△ 10	4 HP運営経費 146,000
9 負担金	115	115	0	5 会費 115,000
12 諸 費	300	200	100	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北海道町内会連合会会費</li> <li>・ 胆振管内町内会連絡協議会会費</li> <li>・ 苫小牧心身障害者職親会会費</li> <li>・ 暴力追放運動推進協議会会費</li> <li>・ 介護者を支える会会費</li> <li>・ 東胆振精神保健協会会費</li> </ul> 6 諸費 300,000 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業運営諸費</li> <li>・ 慶弔費ほか</li> </ul>
<b>2 会議費</b>	606	420	186	
1 旅 費	319	250	69	1 総会 120,500
2 需用費	64	89	△ 25	2 理事会 172,000
8 使用料	73	71	2	3 委員会・部会 143,400
9 負担金	125	0	125	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総務委員会(3回)</li> <li>・ 事業委員会(3回)</li> <li>・ 表彰審査委員会(3回)</li> <li>・ 女性部会(4回)</li> <li>・ 監事会(1回)</li> <li>・ 定例正副会長会議(12回)</li> </ul>
12 諸 費	25	10	15	4 ブロック会議 1,500円×83町内会 124,500 5 北海道町内会連合会総会(札幌市) 22,020 6 胆振管内町内会連絡協議会理事会(伊達市) 8,800 7 事務担当者会議他事務連絡(札幌市) 14,280

款	予 算 額		比 較	説 明
	項			
	本年度	前年度		
<b>2 事業費</b>	<b>5,325</b>	<b>4,842</b>	<b>483</b>	
<b>1 研修費</b>	1,547	2,372	△ 825	
1 旅 費	355	1,783	△ 1,428	1 町内会活動推進研修会(町連主催) 573,097
2 需用費	243	30	213	・セミナー、講演会
3 印刷製本費	27	30	△ 3	・視察研修交流会
8 使用料	439	50	389	2 北海道町内会連合会研修会 830,200
9 負担金	146	80	66	・北海道町内会連合会活動研究大会（札幌市）
10 報償費	60	70	△ 10	・町内会活動実践者研修会（札幌市）
12 諸 費	277	329	△ 52	・ブロック別町内会活動研究大会（登別市）
				3 胆振管内町内会連絡協議会研修会（伊達市） 144,200
<b>2 活動費</b>	3,518	2,270	1,248	
2 需用費	3,168	2,090	1,078	1 町内会加入促進 300,000
3 印刷製本費	300	180	120	・加入促進用ポスター・リーフレット作成等
12 諸 費	50	0	50	・小学生向け漫画小冊子作成(市連携事業)
				2 新年交礼会 3,218,000
				・町連
				・女性部会
<b>3 顕彰費</b>	260	200	60	
2 需用費	100	100	0	1 永年功績者表彰経費 260,000
3 印刷製本費	160	100	60	
<b>3 助成金</b>	<b>310</b>	<b>1,610</b>	<b>△ 1,300</b>	
<b>1 助成金</b>	310	1,610	△ 1,300	
11 助成金	310	1,610	△ 1,300	1 北海道町内会連合会事業助成金 310,000
				・ひとりの不幸もみがさない住みよいまち づくり全道運動活動費助成金（5町内会）
				・防災活動研修会支援助成金（3町内会）
<b>4 予備費</b>	<b>1,000</b>	<b>700</b>	<b>300</b>	
<b>1 予備費</b>	1,000	700	300	1 予備費 1,000,000
<b>合 計</b>	<b>8,322</b>	<b>8,449</b>	<b>△ 127</b>	

## 令和2年度 町内会活動保険事業 特別会計収支予算（案）

総 括  
 収入金額 2,897,000円  
 支出金額 2,897,000円

## 収入の部 (単位:千円)

款 項	予 算 額		比 較	説 明
	本年度	前年度		
<b>1 負担金</b>	<b>450</b>	<b>406</b>	<b>44</b>	
1 負担金	450	406	44	1 各町内会保険金 450,100
<b>2 助成金</b>	<b>1,300</b>	<b>1,300</b>	<b>0</b>	
1 市助成金	1,300	1,300	0	1 町内会活動保険市助成金 1,300,000
<b>3 繰入金</b>	<b>1,100</b>	<b>1,100</b>	<b>0</b>	
1 繰入金	1,100	1,100	0	1 運営財源準備基金繰入金 1,100,000
<b>4 雑収入</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	
1 雑収入	1	1	0	1 預金利息 1,000
<b>5 繰越金</b>	<b>46</b>	<b>87</b>	<b>△ 41</b>	
1 繰越金	46	87	△ 41	前年度繰越金 46,403
<b>合 計</b>	<b>2,897</b>	<b>2,894</b>	<b>3</b>	

## 支出の部 (単位:千円)

款 項	予 算 額		比 較	説 明
	本年度	前年度		
<b>1 保険料</b>	<b>2,847</b>	<b>2,847</b>	<b>0</b>	
1 保険料	2,847	2,847	0	1 町内会活動保険 2,846,720
<b>2 総務管理費</b>	<b>20</b>	<b>17</b>	<b>3</b>	
1 一般事務費	20	17	3	1 需要費 10,000 2 役務費 10,000
<b>3 予備費</b>	<b>30</b>	<b>30</b>	<b>0</b>	
1 予備費	30	30	0	1 予備費 30,183
<b>合 計</b>	<b>2,897</b>	<b>2,894</b>	<b>3</b>	

## 令和2年度 運営財源準備基金調書（案）

（単位：円）

令和元年度基金残高	令和2年度 増減額			令和2年度末基金残高
	増	減	差引増減額	
16,291,007	34,226	1,100,000	△ 1,065,774	15,225,233

※ 町内会活動保険特別会計へ繰出による減額110万円

## 運営財源準備基金運用調書

（単位：円）

運用方法	運用先	利率	運用益	
普通預金	苫小牧信用金庫	944,567	0.001%	7
	北洋銀行	275,318	0.001%	2
定期預金	苫小牧信用金庫	2,000,000	0.010%	170
	北海道銀行	2,000,170	0.010%	170
	北洋銀行	5,005,178	0.010%	425
平成24年度 北海道公募公債 (償還日R04.10.31)	北洋銀行	5,000,000	0.790%	33,452
合	計	15,225,233		34,226

※北洋銀行(普通預金)は、平成24年度北海道公募公債の利金及び普通預金利息積立として運用

## 令和2年度 特別事業基金調書（案）

（単位：円）

令和元年度基金残高	令和2年度 増減額			令和2年度末基金残高
	増	減	差引増減額	
5,255,219	446	0	446	5,255,665

## 特別事業基金運用状況調書

（単位：円）

運用方法	運用先	利率	運用益
定期預金	とまこまい広域 農業協同組合	0.01%	446
合	計	5,255,665	446

## 『役員等の改選について』

任期満了に伴う役員を選任及び補充員の指名並びに理事会の互選による会長、副会長の承認について

1 役員等選考委員会の指名する役員等の候補者について（会則第5条第1項）

理 事                    24名

監 事                    3名

2 役員等選考委員会が指名する役員等の補充員について（会則第5条第3項）

補充員理事              14名

補充員監事              3名

3 理事会の互選による会長、副会長について（会則第4条及び第5条第2項）

## 【苦小牧市町内会連合会 会則 抜粋】

### 第2章 役員

#### (役員)

第4条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副 会 長 4名
- (3) 理 事 30名以内
- (4) 監 事 3名

#### (役員を選出)

第5条 理事及び監事（以下「役員」という。）は、役員等選考委員会が、町内会の会長及び町内会の会長が推薦する女性町内会役員の中から候補者を推薦し、理事会に諮った上、総会で選任するものとする。

2 前項の規定により選任された理事は、互選により会長1名、副会長4名を選任し、総会の承認を得なければならない。なお、会長は、役員等選考委員会が推薦した町内会の会長から選出するものとする。

3 役員を選任する総会において、任期途中で役員に欠員が生じた場合の補充のため、あらかじめ、補充員を選任指名することができる。この場合、同条第1項及び第2項を準用し選任指名するものとする。

4 役員候補者の選出及び補充員を選出指名する役員等選考委員会の運営等については、理事会で別に定める。

#### (任期)

第7条 理事及び監事の任期は2年とし、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定期総会の終結までとする。ただし、再任を妨げない。

2 欠員により就任した役員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 役員は、任期満了後も後任者が就任するまでは、その職務を行うものとする。

#### (就任期間の制限)

第8条 会長及び副会長は、原則として、それぞれ継続して3期6年を超えてその職に就くことはできない。

別表（会則第2条及び第5条関係）

ブロック別構成町内会及び理事定数等

ブロック	構成町内会	理事定数	備考
中央 ブロック	幸町町内会、本町町内会、大町寿町内会、高砂町内会、 栄町町内会、二区町内会、一区町内会、若草町内会、 旭町町内会、汐見町内会、末広町町内会、元中野町内会、 新中野町内会、船見町港北町内会、若草団地町内会 (15 町内会)	4	
見山・北光 ブロック	桜木町町内会、豊川町内会、有珠の沢町内会、見山町西町内会、 見山町東町内会、啓北町内会、花園町内会、北光町町内会、 山手北光町内会、山手町内会 (10 町内会)	3	
日新・ しらかば ブロック	宮の森町内会、日新町町内会、日新中央町内会、 日新草笛町内会、桜坂町町内会、しらかば西町内会、 しらかば中央町内会、しらかば東町内会、 柏木町町内会、川沿町町内会 (10 町内会)	3	
鉄南 ブロック	糸井西町内会、糸井南町内会、日吉町町内会、光洋町町内会、 あやめ町内会、西町親交会、大成町公住町内会、 弥生連合町内会、矢代町町内会、第七区親交会 (10 町内会)	3	
鉄北 ブロック	第八区自治会、春日清水町内会、高丘泉町内会、住吉泉町内会、 双葉町町内会、音羽町町内会、日の出三光町内会、美光町内会、 新明町町内会、明野柳町内会、新開明野元町町内会、 スプリングス高丘自治会 (12 町内会)	3	
錦岡 ブロック	樽前町内会、すずらん町内会、錦西町内会、宮前町内会、 もえぎ町町内会、スプリングタウン町内会、青雲町内会、 明德四丁目町内会、明德町1丁目町内会、南錦岡町内会、 美原町内会、のぞみ町内会、うぐいす団地町内会、錦糸町内会、 ときわ町内会、澄川西町内会、澄川町町内会 (17 町内会)	5	
沼ノ端 ブロック	沼ノ端北栄町内会、沼ノ端中央町内会、東開町内会、ウトナイ 町内会、植苗町内会連合会、勇払自治会、パルプ町内会、拓勇 西町内会、拓勇東町内会 (9 町内会)	3	

- 1 各ブロックの理事定数のうち、1名以上の女性役員の選考に努めるものとする。
- 2 監事は、上記の理事定数の外、理事会で割り当てられる3つのブロックから1名ずつを選出し、任期ごとに持ち回りとする。
- 3 会則第5条第3項で定める補充員は、各ブロック2名ずつ選出する。